
平成 16 年度における証券知識の普及・啓発活動について

日証協・平 16 . 3 . 17

本協会は、3 月 17 日の理事会において、「平成 16 年度における証券知識の普及・啓発活動」について決定した。

平成 16 年度は、証券団体、NPO 法人エイプロシス（投資と学習を普及・推進する会）はもとより、金融庁、金融広報中央委員会、地方取引所、NPO 連絡協議会等とも連携しながら、学校向け教育を本格化すると共に、一般消費者に向けては、規模の拡充のみならずきめ細かな普及・啓発活動を実施することとした。

「平成 16 年度における証券知識の普及・啓発活動について」の全文は、以下のとおりである。

平成 16 年度における証券知識の普及・啓発活動について

平成 16 年 3 月 17 日

日 本 証 券 業 協 会

15 年度の証券知識の普及・啓発活動は、「証券投資の日」の記念イベント等一般向け普及・啓発事業において、内容・規模共に大幅に拡充したのをはじめ、平成 15 年 6 月に「個人投資家育成対策会議」で示された方向性に基づき、会員証券会社、証券団体はもとより、NPO、金融広報中央委員会、全国銀行協会等とも連携しつつ、全国運動及び草の根活動を推進した。

16 年度は、学校向け普及・啓発事業の取り組みを本格化させるとともに、一般向け普及・啓発事業においても、規模の拡充のみならず、世代や知識の水準に応じたきめ細かな活動を展開していく計画である。

特に、学校向け普及・啓発事業は、教育現場で利用可能な教材及びその基本となるカリキュラムの制作をはじめとして、地方取引所等とも連携した教育関係者への働きかけ及び NPO 連絡協議会との共同事業の実施、金融庁、金融広報中央委員会等との連携強化等多角的に取り組み、今後、証券界が長期にわたって学校向け普及・啓発事業を展開していく上での足がかりを得ることとしたい。

記

「証券知識普及プロジェクト（ ）」で推進する事業

（ ）平成 13 年度から、日本証券業協会、東京証券取引所等の諸団体で普及・啓発活動を企画・推進しているプロジェクトをいう。

【学校向け普及・啓発事業】

1. 教材・カリキュラムの制作

- ・ 15 年度に実施した事前調査と検討を踏まえ、学校向け教材（総合的学習の時間向け教材）及びカリキュラムを制作する。

2．教材等の普及・啓発活動の推進

- ・ 学校向け教材の普及を含め、地方取引所等とも連携した学校向け普及・啓発活動を推進する。

3．Web教材「証券クエスト」の充実

4．教員向けインターンシップの実施

- ・ 夏休みに中学校及び高等学校の教員を対象に3日間コースで実施する。

5．株式学習ゲームの提供

- ・ 従来の春季、秋季の提供に加え、冬季（3学期）も提供する。
- ・ インターネット方式の利用拡大を図るため、学校から容易にアクセスできるよう改善策を検討する。

6．NPO 連絡協議会との共同事業の実施

- ・ 「NPO 連絡協議会（ ）」と連携して、教職員等教育関係者を対象に教育目標である「生きる力」としての経済及び金融・証券教育の重要性について理解を促すセミナーを開催し、さらに、今後の普及・啓発活動に役立てるため、教育現場における実態調査を面談形式で実施する。

（ ）「エイプロシス（投資と学習を普及・推進する会）」、「日本フィナンシャル・プランナーズ協会」、「金融知力普及協会」、「証券学習協会」の4つのNPOで構成する連絡協議会をいう。

7．広報活動の展開

- ・ NPO との共同事業による学校教育の実態調査（報告書）を公表するなど上記の計画に合わせて、学校向け普及・啓発事業に関する広報活動を展開する。

【一般向け普及・啓発事業】

1. 「証券投資の日」記念イベントの開催

- ・ 証券投資の日(10月4日)の週間に全国規模のイベント(記念講演会、セミナー、教員又は学生向け金融・経済教育フォーラム等)を開催する。

2. 春季イベントの開催

- ・ 春季(17年3月)に全国規模のイベント(新社会人向けセミナー、一般向け講演会、セミナー等)を開催する。

NPO 法人エイプロシスと連携する事業

1. 証券カウンセラーの派遣先の拡大

- ・ 学校、一般消費者、投資クラブ等に対する証券カウンセラーの派遣件数を年間1,000件(15年度2月末現在519件)に拡大する。
- ・ 証券広報センターの講師派遣事業(有料)との情報共有を図り、同センターからの派遣を無料化するとともに、同事業をエイプロシスに順次集約していく。
- ・ 各地区事務所(地区協会)と連携して新たな派遣先を開拓する。

2. 投資クラブの普及・育成の推進

- ・ 投資クラブ相談員を増強し、全国各地の草の根活動を展開する。
- ・ 投資学習を行うサークル等の学習活動をサポートする。
- ・ 投資クラブ等で活用できる投資教育教材(証券カウンセラー向けデータ提供含む)を本協会と連携して制作する。

３．イベントの開催（証券投資の日及び春季イベントとの連携を含む）

- ・ 地区協会との連携による証券投資に関する懇談会・講演会を開催する。
- ・ 初心者向け株式投資入門セミナーを全国各地で開催する。
- ・ 初心者向け「投資入門相談コーナー」を全国各地で開催する。

以 上